

「社会政策ニ因ル改善ヲ論シ奥田宗太郎ハ

「歴史ヲ創造スルカ」リ題シ

今日ノ競争力自由競争ト云ヒ得ラルヤ自由競争ハ出  
発点カ同一テナケル莫ノ自由競争テナイ今日ノ社会ハ  
進展ヲ防害スルモノテアル之ヲ排除スルニハ团结ノ力ニ因ラ  
ネハナラヌ生野鏡山坑夫ニシテ此ノ意義ハ組合ヲ造ラ  
ントスルニ際シ数名ノ坑夫ヲ職首シタ何シカ悲惨事テアル  
吾々ニ法律ノ自由ハ興ヘラシテ居ルカ経済上ノ自由ハ興ヘラ  
シテ居ナイ此ノ自由カ興ヘラシナイ以上法律上ノ自由ハ無効テ  
アル之ヲ有効ニスルニハ組合ヲ作リ一致協力ヲ対等ノ協同  
カ出来得ハカヲ養成セホナラヌ  
ト組合組織ノ必要ヲ力説シ最後ニ関西学院講師松沢兼人ハ  
「学向トシテ労働問題」ト題シ別紙ノ如ク演説シ為シタリ

(ハ)十四日ノ部

當日ハ晝間ナリシヲ以テ聴衆僅クナリシヲ以テ松澤兼人ノ  
別紙ノ通リノ演説ヲテシタリ

如斯組合側ニ於テハ存リテ演説會ヲ開催シ出張員中藤  
原栄次郎、深江恒之ノ兩名居残リ加盟者ノ結束ヲ固  
ムト共ニ善後策ニ付種々画策中ナモ、如シ

ニ鉱山側

政道坑夫等ハ内心被解雇者ニ同情ヲ寄セ居ルモ表面平  
静ヲ装ヒ作業状態ニ変ルナシ而シテ鉱山側ニ於テハ被解  
雇者ノ解雇手續等ニ付慎重審議中ナレモ、如ク  
来タ発表スルニ至ラス組合側ノ趋向ヲ窺望シ居ルモノ  
如シ

右及申達ヲ致ス也